

午睡時緊急対応マニュアル

もどした時

換気をし、他の子どもを起こし移動させる。

仰向けにはせず、回復体位にする。熱はないか、顔色は悪くないか

熱が出た時

熱を計って様子を見る。冷えピタ、アイスノンをする。

熱が上がってくる様なら保護者に連絡を入れる。

熱はないか、顔色は悪くないか、

回復体位



緊急な場合は、事故ケガの場合のマニュアルに従う

けいれんした時

すぐ園長、副園長に連絡して、必要なら救急車を呼ぶ。保護者にも連絡を入れる。

経過観察記録をつける

動かさない ゆすらない 衣服をゆるめる

けいれんの様子、継続時間の観察

けいれんの観察ポイント

- ①意識の有無
- ②全身けいれんか、片側けいれんか（右か左か）、部分けいれん（顔か手か）
- ③呼吸状態、顔色、唇色、唾液
- ④視線や手足の動き方（目が上転するか、つっぱりが、ガクガクか、ピクンか）
- ⑤発作後眠ったかぼんやりしているか

けいれんが5分以内の場合

⇒けいれん後は休息させる

意識がはっきりしないうちに水や薬を飲ませない

保護者にけいれんの様子を伝える

手足が異常なく動くか確認

けいれんが5分以上続く場合

⇒救急車の手配、病院に連絡

関係者付き添い

★異常が起こった時の対応

◎ 担任が子どもの側につき観察、記録し もう一人が園長、副園長に報告する。

ひとり担任は、担任が子供につき近くの先生に応援を頼む。

◎ 保護者に連絡が必要な場合は連絡をする。（緊急連絡表）

★起こらない為の対応

◎ 毎朝体調をチェックする。

◎ 午睡中にチェックをしっかりと行う。

未満児・・・15分毎

以上児・・・30分毎

- | | |
|--------------|-----------------|
| ・ 顔色は悪くないか | ・ 正常な呼吸をしているか |
| ・ 仰向けで寝ているか | ・ 手や口に異常はないか |
| ・ 布団を被っていないか | ・ 気をつける子を記入しておく |